

第23回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会 プログラム

5月16日(金)

第1会場(大ホール)

開会挨拶 9:00~9:10

会長：南 由起子 サンシティ銀座EAST

会長講演 9:10~9:40

司会：真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

訪問看護ステーションにおける褥瘡ケアコンサルテーション活用の検討
—皮膚・排泄ケア認定看護師のアクションリサーチによる介入を通して—

会長：南 由起子 サンシティ銀座EAST

理事会企画1 コンセンサスシンポジウム 9:40~10:40

座長：真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

溝上 祐子 公益社団法人 日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程

スキンテアの実態調査について

1. STAR スキンテア分類について

シンポジスト：仲上豪二郎 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

2. スキンテアの病態

シンポジスト：上出 良一 東京慈恵会医科大学附属第三病院 皮膚科

3. スキンテアの治療

シンポジスト：大浦 紀彦 杏林大学医学部 形成外科

4. スキンテアの実態調査について

1) スキンテアの同定と調査方法について

シンポジスト：紺家千津子 金沢医科大学 看護学部

2) プレテストの調査結果

① スキンテアの有病率と発生状況

シンポジスト：飯坂 真司 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/地域看護学分野

② スキンテアの状態と管理状況

シンポジスト：小柳 礼恵 東京大学医学部附属病院 看護部

教育講演1 10:50~11:50

司会：田中 秀子 淑徳大学看護栄養学部看護学科

在宅を見据えた入院マネジメント —退院支援スクリーニングと病棟看護尺度を活用する—

講師：濱野 淳 筑波大学附属病院 地域医療連携・患者相談支援センター 総合診療グループ・緩和ケアセンター

ランチオンセミナー1 12:00~13:00

座長：市岡 滋 埼玉医科大学 形成外科

皮膚・排泄ケア認定看護師が知っておきたい皮膚のこと

明日から実践！アナタが遭遇する皮膚疾患とその知的ケア

演者：安部 正敏 医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック、褥瘡・創傷治癒研究所

共催：マルホ株式会社

教育講演2 13:30~14:30

司会：前川 厚子 名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻

病院から在宅へ シームレスケアを提供するために病棟看護師に期待すること

講師：秋山 正子 株式会社ケアーズ 白十字訪問看護ステーション 代表取締役・統括所長、暮らしの保健室 室長

理事会企画 教育講演1 14:30~15:30

司会：上出 良一 ひふのクリニック人形町院長

表皮水疱症の患者さんから学んだ皮膚と心の再生メカニズム：皮膚は地球を救う！

講師：玉井 克人 大阪大学大学院医学系研究科再生誘導医学寄附講座教授

理事会企画 教育講演2 15:30~16:15

司会：徳永 恵子 宮城大学大学院 看護学研究科

“The National Epidermolysis Bullosa (EB) Dressings Scheme in Australia – Wound Care and Dressings Management of Patients with EB” ※EB=表皮水疱症

講師：Louise Stevens EB Nurse, Sydney Office Bright Sky, Australia

共催：メンリッケヘルスケア株式会社

シンポジウム1 16:30~18:00

座長：片岡ひとみ 山形大学医学部看護学科看護管理学講座

市岡 滋 埼玉医科大学 形成外科

医師はWOCナースに何を望むか？WOCナースは医師に何を望むか？

形成外科医がWOCナースに望むこと

シンポジスト：築 由一郎 埼玉医科大学 形成外科

皮膚科医がWOCナースに望むこと

シンポジスト：安部 正敏 医療法人社団廣仁会 札幌皮膚科クリニック、褥瘡・創傷治癒研究所

WOCナースが医師に望むこと：臨床の立場から

シンポジスト：酒井 宏子 佐賀大学医学部附属病院 看護部

WOCナースが望むこと：研究・教育の立場から

シンポジスト：片岡ひとみ 山形大学医学部看護学科基礎看護学講座

第2会場(小ホール)

一般演題(口演) 1 WOCN:継続教育 10:50~11:50

座長:石澤美保子

- O-1 皮膚・排泄ケア認定看護師における研究活動の効果-自己教育力からの分析-
山中なみ子 下関厚生病院
- O-2 認定看護師教育課程卒業後の同期生による学習会効果と課題の検討
永山 幸恵 国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 看護部
- O-3 皮膚・排泄ケア認定看護師が実施する特定行為における安全性を担保するためのスキル
酒井 透江 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻
- O-4 特定行為を実施する皮膚・排泄ケア認定看護師の業務のタイムスタディ
酒井 透江 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻 臨床実践看護学講座
- O-5 皮膚・排泄ケア認定看護師の経験年数と調整力の関連
西澤 知江 金沢大学医薬保健研究域 保健学系 看護科学領域

ランチョンセミナー2 12:00~13:00

座長:真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

シームレスケアには訳がある-実例から学ぶ創傷管理とチームマネジメント

演者:黒木亜希子 宝塚市立病院 看護部 褥瘡対策室 師長 皮膚・排泄ケア認定看護師

演者:貴田 寛子 順天堂大学医学部附属練馬病院 看護部皮膚・排泄ケア認定看護師

共催:ケーシーアイ株式会社

一般演題(口演) 2 シームレスケア 17:00~18:00

座長:柳井 幸恵

- O-6 皮膚・排泄ケア認定看護師による在宅同行訪問運営報告
~地域へ顔の見える認定看護師を目指して~
櫻井 有世 (公財)東京都保健医療公社多摩南部地域病院看護部
- O-7 ストーマケアの経験がないグループホームへ退院できた1事例
~訪問看護ステーションとの連携を通して~
牧 和美 半田市立半田病院
- O-8 地域褥瘡ケア支援に関する課題
木村 英子 十和田市立中央病院 看護管理室
- O-9 病院と在宅の継ぎ目のない褥瘡対策の取り組み
~皮膚・排泄ケア認定看護師の同行訪問を理学療法士と共に行なって~
中瀬 睦子 高砂市民病院
- O-10 在宅での褥瘡対策実施に至るまでのプロセス ~地域基幹病院での実践例~
高木 良重 医療法人福西会 福西会病院

第3会場(国際会議室)

一般演題(口演) 3 排泄ケア:実態調査 10:50~11:50

座長: 谷口 珠実

- O-11 尿道留置カテーテル挿入中のアセスメントと
排泄ケアカンファレンスによる排泄ケアの向上
小澤 恵美 昭和伊南総合病院
- O-12 当院における下痢便失禁の現状
佐々木早苗 東京大学医学部附属病院 看護部
- O-13 東大式便失禁管理システムを導入した症例の栄養ケアに関する検討
北久保佳織 東京大学医学部附属病院 病態栄養治療部
- O-14 病棟スタッフの排泄ケアに対する現状と課題 ~アンケートによる実態調査から~
藤原 治子 秩父市立病院
- O-15 オムツ使用の排泄ケアに対する看護師の意識調査
渡邊 千晴 茨城西南医療センター病院

ランチョンセミナー3 12:00~13:00

座長: 梶西ミチコ 糸島医師会病院 教育顧問

WOCケアの‘進化’と‘深化’を求めて

WOCケアの‘進化’と‘深化’とは

演者: 梶西ミチコ 糸島医師会病院 教育顧問

当院でのWOCケアの取組み

演者: 政田 美喜 三豊総合病院 看護部 ET/WOCN

共催: アルケア株式会社

一般演題(口演) 4 在宅療養支援 17:00~18:00

座長: 茅野 昌子

- O-16 専門性の高い訪問看護介入で改善に至った在宅褥瘡ケア
木村かおり 公立野辺地病院 訪問看護ステーション 皮膚・排泄ケア認定看護師
- O-17 セルフケア困難なストーマ造設患者への退院支援の一例
千種 映里 九州大学病院
- O-18 ハルトマン手術後の腸管内粘液塊貯留による腸管皮膚瘻の1例
深野利恵子 自治医科大学附属さいたま医療センター 看護部
- O-19 ストーマ周囲に生じた難治性肉芽に対する液状フェノールの使用経験
前田 友美 福井大学医学部附属病院 看護部
- O-20 退院後の療養環境に応じたストーマケア指導の一例
川瀬 純子 JA三重厚生連 いなべ総合病院

第4会場(401+402)

一般演題(口演) 5 予防:褥瘡と医療機器関連圧迫創 10:50~11:50

座長: 田中マキ子

- O-21 当院外科病棟での褥瘡予防ケア介入~エスアイエイド®を使用して~
太田麻美子 市立室蘭総合病院
- O-22 医療機器関連圧迫創発生予防に向けた対策の検討
鳥羽 慶子 社会医療法人財団慈泉会相澤病院 / 在宅医療室
- O-23 整形外科病棟における褥瘡予防対策への取り組みとその成果
坂田 幸枝 北里大学病院看護部
- O-24 2時間の仰臥位手術で発生した深い褥瘡から見出した予防対策の課題
田代 美貴 さいたま市立病院
- O-25 テクノエイドとWOCNの関わりについて
菊池 由香 JA長野厚生連佐久総合病院 看護部、テクノエイド支援室

ランチョンセミナー4 12:00~13:00

座長: 渡邊千登世 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 博士後期課程 看護管理専攻

WOCNの貢献を考える: 情報の収集と理解そして共有と浸透へ

IAD予防のためのリスクアセスメント指標の紹介と多施設実態調査の報告

演者: 市川 佳映 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 保健学専攻看護科学領域 臨床実践看護学講座
慢性・創傷看護技術学分野

WOCNの専門性を院内や地域に広めるコツ

演者: 柳井 幸恵 総合病院山口赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催: スリーエム ヘルスケア株式会社

一般演題(口演) 6 ケアの標準化 17:00~18:00

座長: 渡辺 光子

- O-26 皮膚障害発生時の受診行動につなげるABCD-Stomaを活用した教育教材の評価と課題
紺家千津子 金沢医科大学 看護学部
- O-27 初学者におけるストーマサイトマーキングの教授方法の検討
紺家千津子 金沢医科大学看護学部
- O-28 Coffin-Lowly症候群の患者を通しての施設職員への教育
~難治性褥瘡と管理困難なストーマ装具交換のケア方法の指導~
中村 久美 市立宇和島病院
- O-29 系列病院間の皮膚・排泄ケア認定看護師分野会の取り組み
~褥瘡ハイリスク項目の規定を作成して~
上田恭三子 公益財団法人 東京都保健医療公社 荏原病院
- O-30 患者移動・体位変換時のバスタオル使用廃止に向けた取り組み
続宗 敬子 医療法人友仁会 友仁山崎病院

第5会場(403+404)

一般演題（口演）7 患者のQOL 10:50~11:50

座長：判澤 恵

- O-31 消化管ストーマ造設後3カ月の患者におけるQOLの比較検討
松原 康美 北里大学病院
- O-32 当院における便秘患者のQOL
神山 剛一 亀田総合病院ウロギネコロジー
- O-33 防衛的コーピング反応を示す糖尿病性足潰瘍をもつ患者の看護
—アドヒアランスを高める関わり—
角 諒子 国立がん研究センター東病院
- O-34 日本語版Intermittent Self-catheterization Questionnaire (J-ISC-Q) の
妥当性・信頼性検証
吉田美香子 東京大学大学院医学系研究科 ライフサポート技術開発学 (モルテン) 寄附講座
- O-35 糖尿病患者のフットケア行動のセルフエフェカシーと足部皮膚症状との関連
臺 美佐子 金沢大学医薬保健研究域保健学系 臨床実践看護学講座

ランチオンセミナー5 12:00~13:00

座長：田中 秀子 淑徳大学 看護栄養学部 看護学科 成人看護学

睡眠改善の重要性と睡眠マネジメント

演者：田中 秀樹 広島国際大学 心理科学部 臨床心理学科

共催：株式会社モルテン

一般演題（口演）8 スキンケア 17:00~18:00

座長：永野みどり

- O-36 黄色ブドウ球菌による下肢の表皮剥脱創に対するスキンケアの一例
林 洋子 医療法人(社団)健和会健和会病院成人外来
- O-37 弾性ストッキング装着に伴う皮膚損傷発生患者の分析
石岡 道子 医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院
- O-38 クリティカルケア領域における皮膚障害の原因・要因の検討
—皮膚・排泄ケア認定看護師への質問紙による全国調査の結果から—
石澤美保子 奈良県立医科大学医学部看護学科
- O-39 介護保険施設入所高齢者におけるADLと下肢皮脂欠乏症の保有の関連
仲上豪二郎 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野
- O-40 療養病床病院における四肢のスキンケアの3か月累積発生率および関連因子の検討：
前向きコホート研究
真田 弘美 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学/創傷看護学分野

一般演題(示説) 13:30~14:30

- P-1 局所陰圧療法施行時における疼痛管理の重要性
高橋 悌子 東北大学病院看護部
- P-2 フルニエ壊疽の創傷管理に直腸用カテーテルを使用した事例
尾形由貴子 聖マリア病院
- P-3 下肢病変に対する多量滲出液への高吸収性ガーゼの選択
寺部 雄太 埼玉医科大学病院形成外科美容外科
- P-4 難治性静脈性下腿潰瘍の創傷管理の一考察
伊藤 洋子 医療法人洛和会 洛和会音羽病院
- P-5 演題取り下げ
- P-6 再植皮術前の浸出液管理に陰圧閉鎖療法を使用した一例
矢部 治子 福井県済生会病院看護部
- P-7 血管炎症候群による難治性下腿潰瘍の一症例 ~多職種連携による関わりの効果~
田中 友紀 遠賀中間医師会おんが病院看護部
- P-8 腹部に露出した腫瘍の処置に多職種が関わり自宅療養が可能になった1症例
小野 佳子 山形県立中央病院
- P-9 分子標的薬と放射線併用療法で皮膚障害を生じた患者とスタッフへのスキンケア指導
大島 祥子 一宮市立市民病院
- P-10 道化師様魚鱗癬の症状を呈する患児の看護を経験して
~多方面からのアプローチとケアの継続が効果的だった一例~
菅野友実子 東北大学病院周産母子センター新生児集中治療部門(NICU)
- P-11 退院支援における皮膚転移部ケアの簡素化を目指したモーズ法実施の一例
滝本 光子 独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター
- P-12 キナーゼ阻害剤による手足症候群に対して角質処理、保湿、創傷用シリコーンゲルド
レッシング管理を行った経験
松永 希 独立行政法人労働者健康福祉機構香川労災病院看護部
- P-13 当院におけるスキンケアの実態調査
松原真由美 JA愛知 安城更生病院
- P-14 3症例の深部静脈血栓症予防用弾性ストッキングによる脛骨部皮膚障害の形態と身体的特徴
木下 幸子 金沢医科大学看護学部
- P-15 インジケータ付きバンデージの機能と有効性
石川 猛 アルケア株式会社医工学研究所
- P-16 地域における疥癬感染対策の取り組み
古野佐由里 健和会大手町病院
- P-17 末梢動脈疾患患者のフットアセスメントとしての皮膚外観の有用性
大桑麻由美 金沢大学医薬保健研究域保健学系 臨床実践看護学講座
- P-18 瘻孔のセルフケアが困難となり訪問看護師との連携により在宅療養が継続できた一例
伊藤美智子 独立行政法人地域医療機能推進機構東京山手メディカルセンター(旧社会保険中央総合病院)
- P-19 地域で生活するオストメイトのレジリエンス(その1)ーレジリエンスの因子構造ー
宮野 遊子 大阪大学大学院医学系研究科
- P-20 地域で生活するオストメイトのレジリエンス その2 ーレジリエンスに影響する要因ー
田中 寿江 大阪大学医学部附属病院

- P-21 潰瘍性大腸炎患者の人工肛門造設に至るまでの心理的プロセス
林 志 東邦大学医療センター佐倉病院
- P-22 独居患者のセルフケアを見守る ～ストーマ外来と訪問看護の連携を通して～
風巻 裕子 草加市立病院 看護部
- P-23 特別養護老人ホーム介護士のストーマケアに関する意識調査
坂本 町子 社会福祉法人 桜丘会 訪問看護ステーション幸
- P-24 皮膚障害を繰り返す管理困難なストーマ症例に対する介護老人保健施設との連携
櫻木真理子 鹿児島市医師会病院
- P-25 ストーマ粘膜皮膚離開部ケアの改定版アルゴリズム作成を試みて
増川美加子 コンパテックジャパン（株）プロフェッショナルサービス室
- P-26 2度の緊急手術を施行し離開創管理とストーマケアが必要とされた1事例
～QOL向上につながった多職種連携への取組み～
小野寺喜代 岩手県立中央病院 看護部
- P-27 ストーマケアの手技習得に向けたストーマ管理チェックリストの評価
ーストーマケア習得目標の見直しー
宮坂 美保 静岡県立静岡がんセンター
- P-28 ストーマ近接部に急激に増殖した転移性皮膚癌を伴うストーマ管理の一考察
上原眞理子 公益財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター
- P-29 ストーマ閉鎖創痕にストーマ再造設となったクローン病患者の一症例
藤井 京子 地域医療機構東京山手メディカルセンター（旧社会保険中央総合病院）看護局
- P-30 おしり密着式摘便バッグ758の開発
前川 厚子 名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻
- P-31 演題取り下げ
- P-32 排泄ケア意識改革への取り組み
～Happy Nappy Selection（幸せ運ぶオムツ選び）を通して～
宗川 愛 東京勤労者医療会 東葛病院
- P-33 高機能エアマットレスの使い分け方法の検討
松尾 淳子 大阪医科大学看護学部
- P-34 皮膚・排泄ケア認定看護師と緩和ケアチームの協働による効果と課題
藤屋 聡子 医療社団法人協友会 東大宮総合病院 看護部
- P-35 ストーマスキルアップセミナー開催後の評価と今後の課題
田中紀代美 大阪府済生会中津病院
- P-36 アシル化ホモセリンラク톤の抗酸化能の検証
西島 良美 東京大学大学院医学系研究科老年看護学/創傷看護学分野
- P-37 N-(3-oxododecanoyl)-1-homoserine lactone promotes wound healing through the up regulation of HOMX1 and inhibits oxidative stress in diabetic rats
Naresh Kumar University of Tokyo, Department of Gerontological Nursing/
Wound Care Management, Graduate School of Medicine

第6会場(第3展示場)

ハンズオンセミナー1 10:00~11:00

急性期から始める姿勢アセスメント～QOL向上のための拘縮予防～

演者：下元 佳子 生き生きサポートセンターうえるば高知

共催：株式会社ケーブ

ハンズオンセミナー3 14:30~15:30

『排便管理システムの効果と評価』

～排便管理システム（バード® デイグニケア®）挿入のコツとトラブル回避方法について シミュレーターを用いて解説します～

演者：藤本かおり 大阪府済生会千里病院 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催：株式会社メディコン

第7会場(第4展示場)

ハンズオンセミナー2 10:00~11:00

現場を変える愛護的スキンケアとは？-教育・指導的立場で見直すスキンケア-

演者：北川 智美 彦根市立病院 看護部看護科長 皮膚・排泄ケア認定看護師

共催：コロプラスト株式会社

ハンズオンセミナー4 14:30~15:30

おむつの選択がQOLを変える～おむつと褥瘡～

演者：浜田きよ子 高齢生活研究所 排泄用具の情報館 むつき庵代表

共催：白十字株式会社